

「アベ政治」ポスター掲げた

無職

(兵庫県 69)

「アベ政治」への抗議の意思を示すため、18日午後1時にポスターを一齐に掲げる運動の呼びかけを16日の記事で知り、私たち「東園田九条の会」も兵庫県の阪急園田駅前で計画しました。台風のさなか約1日の準備で呼びかけも不十分でしたが、「戦争する国にはさせない」「せめて反対の意思表示をしろ」という思いの35人が集まりました。「アベ政治を許さない」「戦争体験がある俳人の金子兜太さんが痛切な思いで書いたであろうこの文字を一齐に掲げました。参加者のうち9人が「憲法違反の法律は許せない」「戦争しない国は誇り」などと30分訴えました。40代くらいの見知らぬ男性が、コンビニで自ら印刷したという私たちと同じポスターを持って加わって下さったり、20代くらいの若者が「頑張れよ」と声をかけてくれたりと励まされる思いでした。

私たちは毎月9日に同じ駅前で安保関連法案の廃案を求める署名活動をしています。廃案にするまで力を尽くしたいと思えます。

自民の「主権者教育」は強制

無職

(広島県 59)

86歳の母に最近、戦時中の話をよくしてもいもう。女学校の生徒だった母は動員で挺身隊員として繊維工場に働いていた。最初は「私たちが働いて戦争に勝つ」と意気込んだが、1945

(昭和20)年になると皆で「もつダメよ」と話したそうだ。「そんな話をして怒られなかったの」と聞くと母らの職場は兵隊がおらず引率の先生だけで、先生も生徒と同じように人さし指を口の真ん中に立てる内緒のポーズをし、話したという。

先日、自民党若手議員の

勉強会で報道機関を威圧する発言が相次ぎ、問題になった。これに懲りず、自民党は選挙権年齢を18歳以上に引き下げることに合わせて「主権者教育」について提言した。高校教員に「政治的中立」を求め逸脱したら罰則を科すよう法改正を促す内容。中立に名を借りた教育統制で独裁者のすることだ。元小学校教員の私は、あせんとしている。

主権者教育に必要なのは先生が豊かな主権者であることだ。先生が「内緒よ」と言わざるを得ない社会は二度とあってはならない。提言に強く反対する。

7/27
朝日